

吉岐市議会だより



平成28年8月10日発行 発行責任者：吉岐市議会議長 編集：議会広報特別委員会

【主な内容】	
本格始動！「ペーパーレス議会」	2
5～6月会議で決めたこと	3
どえな予算のあと	4
委員会レポート	5
一般質問（10人が登壇）	6
吉岐市子ども議会を開催します	11
議案と審議結果一覧表	12
議長の活動レポート	14
市民の声	15
議会だよりクイズ	16

本格始動！「ペーパーレス議会」

～タブレット端末導入による「ペーパーレス化90%以上」の目標達成～

彦岐市議会では、タブレット端末の導入について検討するため、平成27年1月に議員有志による「彦岐市議会ICT導入検討委員会」が発足。「①議案書や市が作成する計画書など、議会招集通知を含む案内文書全てのペーパーレス化及び議案書印刷に係る経費削減」、「②議案書作成にかかる職員の労力削減」、「③議会運営（本会議及び委員会等）及び審議の効率化」の3つのテーマを検証した結果、早急にタブレット端末を導入し、執行部と一体的に運用するべきとの判断から、平成27年6月30日議員発議により「ICT推進特別委員会」を設置。平成28年6月会議までに90%以上のペーパーレス化実現を目標に掲げ、タブレット端末と文書共有システムを平成27年度中の早期に導入するため、「タブレット端末ICT推進セミナー」や先進地である嘉麻市議会（福岡県）を訪問する等、積極的に研修を行った。

平成27年11月、アップル社製タブレット端末「iPad Air2」及び文書共有システム「SideBooks(サイドブックス)」を同時に導入し、平成27年12月会議から議案の閲覧を開始した。

そして、平成28年6月会議からタブレット端末による「ペーパーレス議会」を本格的にスタートさせた。



～ペーパーレス化によるメリット・デメリット～

1. ペーパーレス化には様々なメリットがある

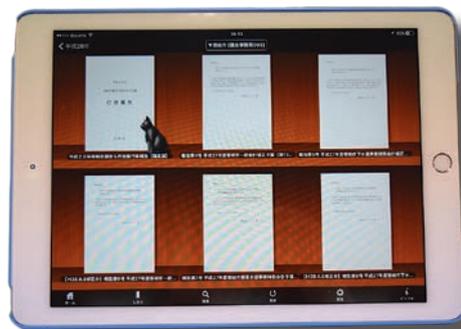
《メリット》

- 印刷コスト、配布コスト、手間の削減
- 会議の運用省力化、効率化
- 議会での意思決定のスピードアップ
- 議会の紙資料の収集、配布、差し替えの手間が削減
- 写真、カラー電子会議資料による視認性の向上
- 議会運営も効率的
- 緊急性を要する事案（災害時等）の情報共有のスピードアップ化

2. デメリットも当然ある

《デメリット》

- 資料の比較がしにくい
- システム障害が起きるとデータアクセスできなくなる



今後の課題

何もかも闇雲にデータ化して紙を減らせばいいのかということそうではない。

データ化は原紙が不要、データよりも紙で残すべきもの、データと紙のどちらも保管しておくべき書類など、事前に分類することが重要。

全てをデータ化した後で管理しきれなくなるといった事態に陥らないように、何事も、あらかじめ準備をしっかりと行っただうえで取り組むことが成功の条件だといえる。

5～6月会議で決めたこと



◆副市長の選任（任期4年）

勝本町 中原康壽氏（再任）

◆教育委員会委員の任命（任期4年）

芦辺町 長嶋耕一氏（再任） 石田町 松嶋賀代子氏（再任）

◆監査委員の選任（任期4年）

石田町 喜多丈美氏（再任）

◆固定資産評価審査委員会委員の選任（任期4年）

郷ノ浦町 植村 茂氏（新任） 芦辺町 山川英敏氏（新任）
勝本町 小畑英治氏（再任） 石田町 松本陽治氏（再任）

◆吉崎市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙（任期4年）

※議長指名推薦により当選人を決定した。

●選挙管理委員

勝本町 長山清信氏（再任） 芦辺町 西 雪晴氏（再任）

石田町 山本洋子氏（新任） 郷ノ浦町 山内幸雄氏（新任）

●選挙管理委員補充員

郷ノ浦町 山川正毅氏（新任） 芦辺町 占部利夫氏（再任）

石田町 松本陽治氏（新任） 勝本町 品川哲範氏（再任）



吉崎市選挙管理委員会委員及び補充員
当選証書付与式

◆吉崎市国民健康保険税条例の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、昨年に引き続き国民健康保険税の課税限度額及び軽減措置の見直しが実施されるもの。

軽減対象世帯の拡大と課税限度額の変更について

○所得が一定以下の世帯に係る軽減対象の基準額の変更について

（改正前）	軽減割合	判定所得
	7割軽減	33万円（基礎控除額）以下
	5割軽減	33万円 + (26万円 × 被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)
	2割軽減	33万円 + (47万円 × 被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)



（改正後）	軽減割合	判定所得
	7割軽減	33万円（基礎控除額）以下
	5割軽減	33万円 + (26万5千円 × 被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)
	2割軽減	33万円 + (48万円 × 被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)

※特定同一世帯所属者とは、国民健康保険から後期高齢者医療制度に移りし継続して同一の世帯に属する方をいいます。

○課税限度額（課税の上限額）の変更について

	医療給付費分	後期高齢者支援金分	介護納付金分	合計
平成26年度	510,000円	160,000円	140,000円	810,000円
平成27年度	520,000円	170,000円	160,000円	850,000円
平成28年度	540,000円	190,000円	160,000円	890,000円

◆吉崎市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

建築基準法施行令及び地方自治法施行令の一部を改正する政令が公布されたことにより、国の家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準について一部改正が行われたことに伴い、所要の改正を行うもの。

◆吉崎市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について

農業委員会等に関する法律等の改正に伴い、農業委員会の委員の定数を定めるとともに、新たに農地利用最適化推進委員の定数を定める必要があるため、条例を制定するもの。

（定数）農業委員会委員 19人 農地利用最適化推進委員 40人以内

※「農地利用最適化推進委員」農地利用最適化推進委員は、農業委員とは別に担当区域における農地等の利用の最適化の推進のための現場活動を行う。

どえな予算のあと？



●熊本地震災害救助対策費 6,504千円

4/14～16にかけて発生した熊本地震の被災地へ人的支援のため、県等との協調により、緊急かつ応急的な被災市町村に対する職員派遣のための体制を整える。また、熊本県をはじめとする被災地から本市へ避難される方の受入支援体制を整備する。

●壱岐地域青果物等流通拠点整備事業補助金 131,215千円（うち国費100,935千円）

壱岐市内の青果物の流通拠点としてJA壱岐市野菜集荷場及び多目的集荷場を位置付け、必要な施設整備の実施と機能の拡充により壱岐産青果物の流通効率化を図り、壱岐の基幹産業である農業分野における振興及び生産拡大、雇用創出と地域活性化を目指す。

●サンドーム壱岐屋内競技場屋根改修工事 33,829千円

若者定住化促進のための交流の場を提供し地域活性化を図るため、屋内競技場の屋根を改修する。
当初4,789千円+補正額33,829千円=補正後38,618千円

●物産展開催事業 4,897千円

壱岐産品の消費拡大及び壱岐市への誘客促進へ繋げるための壱岐市の観光・物産の宣伝広告活動を東京や道の駅でも開催する。

当初5,607千円+補正額4,897千円=補正後10,504千円

●平成28年度補正予算

一般会計の5月～6月補正額計	838,543千円
特別会計の5月～6月補正額計	9,669千円
一般会計+特別会計補正後の予算総額	33,946,196千円

○平成28年度各会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	現計予算額	5月補正額	6月補正額	補正後予算額合計
一般会計	22,185,000	6,504	832,039	23,023,543
特別会計	国民健康保険	5,496,823		5,496,823
	後期高齢者医療	305,576		305,576
	介護保険	3,382,240		3,391,909
	簡易水道	1,054,105		1,054,105
	下水道	430,587		430,587
	三島航路	128,626		128,626
	農業機械銀行	115,027		115,027
	合計	10,912,984		9,669
一般会計・特別会計の合計	33,097,984	6,504	841,708	33,946,196

○平成28年度企業会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	内 訳	現計予算額	5月補正額	6月補正額	補正後予算額合計
水道事業	収益的収入	179,206			179,206
	収益的支出	164,473			164,473
	資本的収入	2,858			2,858
	資本的支出	29,487			29,487

委員会レポート



予算特別委員会

6月会議において、本委員会に付託された議案第54号平成28年度壱岐市一般会計補正予算（第2号）について審査し、総額8億3,203万9千円の追加予算を原案どおり可決した。

【委員会意見】

- ◎U・Iターン者に公営住宅への入居対応が必要である。空き家は高額となっている。仕事はあっても住居が無くては住み着くことが出来ない。
- ◎コミュニティー助成事業の基準の緩和が必要ではないか。

総務文教厚生常任委員会

6月会議で付託された議案2件、陳情1件及び3月第2回会議継続審査となった請願1件、発議1件を審査した。

【委員会意見】

当委員会に付託された議案第51号壱岐市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について及び議案第55号平成28年度壱岐市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）は、原案のとおり可決した。継続審査となっていた請願第1号壱岐市立小学校消防用設備改修工事・壱岐市立勝本中学校消防用設備改修工事入札執行の疑義に関する真相究明に関する請願及び発議第3号壱岐

市立小学校消防用設備改修工事・壱岐市立勝本中学校消防用設備改修工事入札執行の調査に関する決議については、委員会意見を付して、全会一致で否決した。また、陳情第2号壱岐市職員等の法令違反行為等に対して通報制度についての陳情は、全会一致で採択すべきものとした。



産業建設常任委員会

6月会議において、当委員会に付託された議案2件を審査し可決した。

国境離島活性化推進特別委員会(中間報告)

「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島に係る地域社会の維持に関する特別措置



法」いわゆる「国境離島新法」が、平成28年4月8日に衆議院で成立、4月20日に参議院で成立し、10年間の時限立法ではあるが、平成29年4月1日施行となる。国境離島新法の早期制定のため、平成26年6月24日から幾度となく要望・陳情のため国に出向いた。

5月12日に長崎県離島三市二町議会国境離島特別委員会連絡協議会が開催されたが、連絡協議会は継続し、航路・航空路運賃の低廉化、輸送コストの低廉化、漁船燃油の低廉化に絞って要望活動を行う事とした。また、この連絡協議会に佐世保市・西海市が加わった。



10人が登壇
「市政を質す」
 一般質問とは、普通の議員活動の中で考え得たことを公表し市政に関する疑問点を質し、市民の要望に叶う施策を問う場。



市山 和幸 議員

◎ 苓崎市から胃がん撲滅へ

胃がんになる要因はピロリ菌によるものであり、除菌をすればほぼ予防できる。県内では、ほとんどの市・町でピロリ菌検査は導入済みで、助成についても対策されている。胃がんを撲滅し、医療費の抑制にもつながる。本市でも、ピロリ菌検査を胃がん検診に取り入れるべき。

▲ 署名を重く受けとめる

市長

8,267名の市民の署名は大変重く受け止めている。今後、医師会とも協議して検討したい。

◎ 市民の命を守れ

AED設置については、10月にウルトラマラソンも予定されていること等も踏まえ、人の出入りが多い漁協等にも設置して、夜間の使用にも万全の対策を取るべき。

▲ 万全の対策をとる

市長

現在102台中、約半分は屋外に設置しているので夜間の使用も可能。今後、出来るだけ夜間に使用できるように漁協等の設置についても万全の対策をする。

いざという時に対応できるよう日頃から設置場所を確認しておきましょう。

苓州市内AED設置場所

(※) は海水浴シーズンのみ

郷ノ浦町
苓崎市役所 郷ノ浦庁舎・1階ロビー
苓崎市消防署 郷ノ浦支署・消防車内
苓岐振興局・ロビー
苓岐文化ホール・事務所前
苓岐子どもセンター・2階事務室前
大谷公園体育館・1階ロビー
大谷公園ソフトボール専用球場・球場駐車場
大谷公園屋根付ゲートボール場・コート横柱
苓岐保健所
苓岐社会福祉協議会 郷ノ浦事業所・デイルーム
知的障害者通所授産施設「結」・作業所
フェリーみしま・3階客室
九州郵船フェリー・ジェットfoil・各船内
小水浜海水浴場・売店 (※)
大島海水浴場・管理人 (※)
里浜海水浴場・監視員 (※)
塩樽海水浴場・監視員 (※)
牛方触自治会公民館
大島公民館
長島公民館
原島公民館
十八銀行 苓岐支店・ATM付近
親和銀行 苓岐中央支店・ATM付近

JA苓崎市 本所・玄関
JA苓崎市 郷ノ浦支所・玄関
JA苓崎市 武生水出張所・玄関
介護老人保健施設 光風・2階
特別養護老人ホーム 光の苑・2階
デイサービスセンター リパティ
勝本町
苓崎市役所 勝本庁舎・1階ロビー
苓岐消防署 勝本出張所・消防車内
勝本町漁村センター・2階事務室
介護老人保健施設苓岐・2階ステーション
苓岐市立老人ホーム・1階介護士詰所
苓岐社会福祉協議会 勝本事業所
湯ノ本診療所・待合室
イルカパーク・受付
B&G海洋センター体育館・入口
B&G海洋センタープール (※)
辰の島・管理棟 (※)
串山海水浴場・監視員 (※)
西戸触公民館
JA苓崎市 勝本支所・玄関
特別養護老人ホーム苓岐のこころ
芦辺町
苓崎市役所 芦辺庁舎・1階ロビー

苓岐消防署・消防車内
苓岐島開発総合センター・1階ロビー
青嶋公園・管理棟
苓岐市ふれあい広場・管理棟
原の辻ガイダンス・エントランス
苓岐社会福祉協議会 芦辺事業所
清石浜海水浴場・管理棟 (※)
辻里公民館
十八銀行 芦辺出張所・ATM付近
JA苓崎市 芦辺支所・玄関
石田町
苓崎市役所 石田庁舎・1階ロビー
石田農村環境改善センター・1階ロビー
久喜ふれあいの森・野球場
石田スポーツセンター・事務室
筒城浜ふれあいセンター(体育館)・1階ロビー
筒城浜レストハウス・事務所
苓岐空港ターミナルビル・事務室
苓岐社会福祉協議会 石田事業所
マリナル・1階事務室前
大浜海水浴場 (※)
錦浜海水浴場 (※)
山崎触公民館
JA苓崎市 石田支所・玄関

◎上記のほか、市内すべての小学校及び中学校(統廃合前の学校も含む)、高等学校に設置されています。



町田 正一 議員

◎ 将来の行政組織について

①行政組織のスリム化は、合併の目的の柱であった。合併特例債に替わる有利な財源が確保できない中で、庁舎のあり方も含めて10年後の行政機構のあり方を検討すべき。

②住民投票で分庁方式を採用。しかし、一方で4庁舎の建て替えが必要な10年後、15年後に備えて基金の積み立ても必要になってくる。また、旧町の時に比べて、市民と行政のつながりがなくなっている。小学校区単位で地域担当職員の配置を。

A 早急に機構のあり方を検討 **市長**

①行政機構のあり方も含めて、将来の事を考えないのは、政治を語る資格はない。前提として、住民投票の結果を尊重するのが当然である。その中で、1,000棟を超える行政の建物の見直しや統廃合も含めて考えていく。

②当然、基金の積み立てが必要になってくる。合併振興基金も含めて、分庁を採用する以上、早急に検討していく。地域担当職員は配置する方向で検討する。



郷ノ浦庁舎



勝本庁舎



芦辺庁舎



石田庁舎

◎ 沓岐市の準要保護世帯の状況

- ①沓岐市の準要保護世帯の認定基準と国の補助率は。
- ②過去の実績。
- ③対象世帯に対する通知は。
- ④10項目ある文科省の補助費目のうち、沓岐市はどの様に措置費目があるのか。

A 4つの措置費目を実施 **教育長**

- ①平成17年の国の三位一体改革の中で国主導から地方自治体独自でメニューも含めて実施する様になった。沓岐市の認定基準は市民税の所得割が非課税世帯、国の補助率は一般会計の中に含まれているので断定できない。
- ②過去3年で、小学生、中学生とも100名以上、率にして10%程度。
- ③教育委員会から学校を通じて個々に通知。秘密は保持されている。
- ④給食費、医療費、学用品、修学旅行の4項目。小学校で年6万円、中学校で年8万円。



呼子 好 議員

◎ 芦辺中学校について

①芦中建設予定地が特別警戒区域に指定された事実が議会・住民に報告がない。

②住民説明会の意見の説明報告は。

③ふれあい予定地のボーリング調査費用は無駄な投資である。

④新たな建設予定地の選考委員の人選は何名か、公募等幅広くしては。

A 建設候補地選考委員は32名 **市長、教育長**

①教育委員会会議を開催し、議員、報道関係者、保護者に周知している。

②意見を聴く場であり、意見の内容を教育委員会で集約し、結果は関係者に周知している。

③建設予定地のボーリング調査は平成26年度実施、費用は約700万円。

④建設予定地の選考委員の人選は、中学校を中心に保護者代表、PTA代表、小学校校長、地元代表等32名を選考し早急に実施したい。

◎ 中学校のスクールバスの見直し

①中学校の統廃合から5年経過したが、今だスクールバスの見直しが無い。

②子供達を公平平等にして欲しい。

③野犬、荒天時等通学路の危険要素が多くある中で送迎出来ない生徒は不安がある。一方ではバス通学、一方では家族で送迎している等、保護者からの不満が多い。早急な対応を。

A 規則の変更はない **教育長**

①スクールバスの運行は、統廃合が出来たから実施できた。

②教育委員会としては、全員バスに乗せることが良いのか疑問である。

③教育委員会ではバスの運行規則を変えることは考えていない。



スクールバス

◎ 産業振興と定住促進

産業の振興なくして沓岐の活力はない。後継者対策定住促進と合わせた振興、遊休地等圃場整備し、牛舎・ハウス等賃借アパート方式で島内外から募集しては。

牛舎の大型団地化を図り、漁業は、陸地での養殖技術の研究開発に人材の育成指導を。

A 基盤整備は必要 **市長**

基盤整備は大切。行政は、熱意のある人に助成していく。陸上養殖技術の研究開発の必要がある。雇用拡大にも繋がる。



土谷 勇二 議員

◎ 郷ノ浦港に浮棧橋を

郷ノ浦港ジェットフォイルの乗り降りについて、安全で、雨風も受けにくく、車椅子でも乗船しやすいよう、早急に浮棧橋化すべきでは。

▲ 整備の予定はない市長

郷ノ浦港は県管理の港湾で、杵岐振興局によると、港内が狭く操船などフェリーの接岸や漁船の航行に支障を来すため、現在地付近に浮き棧橋を設置することは困難な状況にあり、整備の予定はないとのことである。県への協議等、努力はしている。



郷ノ浦港ジェットフォイル乗り場

◎ バイオマス発電は可能か

道路高枝を資源とした木質バイオマス発電について、雇用対策、環境整備、発電と、プラスになる事が多いが、プラント建設、発電設備など多額の費用が掛かるのでは。実現は可能か。

▲ 実現に向け頑張りたい 市長

補助事業で調査費が付き、導入費用、費用対効果など検討する。プラント建設、発電設備など本市に見合う規模で研究調査を行っている。ぜひとも実現に向け頑張りたい。

◎ 地域にあった防災計画を

防災マニュアルなどを利用して、各地域に多い災害を、自主防災の長、公民館長、市で細部までカバーできる防災計画を。

▲ 全島的なものを 市長

地域に適應した訓練計画を自主防災組織等と作成し、地元消防団とともに実施に努める。防災の日前後に、全島的な自主防災避難訓練など計画できないか、消防署に指示している。

◎ 青年団活動に支援を

青年団活動で婚活に繋げては、青年団活動に支援をして、出会いの場を増やすべきでは。市の職員がリーダーとなり、婚活をサポートしてもらいたい。

▲ 引き続き支援 市長

青年団は人材育成の場としても青年学習の場としても貴重な活動であり、青年団の声も聞きながら、引き続き支援していく。若い職員と話し合ってみよう。



赤木 貴尚 議員

◎ 土砂災害防止法について

- ①長崎県より土砂災害警戒情報の通知はいつあったか。
- ②杵岐市民への周知はいつ、どのように行ったか。
- ③杵岐市地域防災計画の警戒避難体制について見直しは行ったか。
- ④公共施設でイエロー・レッドゾーン範囲内にかか

る施設数は。

- ⑤警戒区域にかかる公共施設の今後の対策は。

▲ 土砂災害警戒区域等の指定状況を把握し適切に対応する 市長

- ①平成22年10月20日 杵岐振興局にて説明会が開催された。
- ②平成27年1月13日～26日の2週間、杵岐振興局及び勝本庁舎（建設課）、地元公民館等で縦覧。
- ③見直していない。本年の防災会議で協議、新しいハザードマップも準備中。
- ④平成27年度は芦辺町一部のみ調査済イエローゾーン8か所、レッドゾーン6か所。
- ⑤イエローゾーンは、気象情報等に注意し避難体制を整える。レッドゾーンは、対策工事等を計画的に講じる。

◎ 芦辺中学校建設について

- ①白川市長が「ふれあい広場」を第1候補と考える理由は。
- ②「ふれあい広場」周辺は土砂災害警戒・特別警戒区域だが建設予定地に変わりはないか。
- ③1日でも早く芦辺中学校の子ども達の安全を確保する為の最善策は何か。
- ④建設用地選定委員会はいつ頃開催予定か。
- ⑤6月3日の芦辺中学校説明会を杵岐市ケーブルテレビで放送する予定は。

▲ 建設検討委員会の決議文を尊重

①②③⑤市長 ④教育長

- ①芦辺中学校の建設検討委員会の決議文で要望を尊重した。
- ②行政報告で述べたので説明しない。
- ③子ども達を1日でも早く安全な場所で授業を。
- ④夏休みに入った頃からと検討中。
- ⑤私はケーブルテレビの職員ではないので承知していない、ケーブルテレビにたずねてもらいたい。



住民説明会の様子

◎ 旧杵岐交通ビルについて

- ①危険家屋としての認識はあるか。
- ②早急な対策は具体的にあるか。
- ③地震の対策を所有者に提案しては。

▲ 地元から声を上げてほしい 市長

- ①危険家屋と認定している。
- ②折々に現地見回りを行い、所有者と面談交渉を継続中。
- ③安全確保の勧告書を渡し、所有者が解体をするとの事、市としては地元（郷ノ浦本町）の提案を待っている。



市山 繁 議員

◎ 国境離島新法制定に係る施策提案について

- ① 全国離島から同様の提案がある。国の優先順位があるのか。壱岐市では政策企画課でまとめるのか。
- ② 国の目標額は100億円と聞いている。航空路の低廉化だけでも不足、燃油

や子育て、雇用の確保の予算は別枠で出来るのか。

- ③ 島外からの企業誘致は災害のない壱岐の島への誘致を推進。奇抜な計画と受皿作りが必要。

A 出された施策提案は全て県へ提出している 市長

- ① 施策提案についての国の優先順位はない。施策提案の検討は、壱岐市企画総合調整会議で検討し、県へ提出。
- ② 国の目標の100億円規模は確定していない。71島の要求を実現するには500億円が必要と言われている。予算規模や補助金の配分補助率等は不透明である。
- ③ 壱岐市への進出に意欲的な企業がある場合は、業種にこだわらず積極的に実施する。雇用の創出につなげたい。

◎ 壱岐空港ターミナルビル建設と滑走路の延長について

- ① 壱岐空港ターミナルビルは、築50年が経過し老朽化している。新法制定の機会に建設を。
- ② 空港は、空の玄関口であり、各地から直行便チャーター機の利用要望もある。今からは小型機でもジェット機となる。現在の滑走路より300mの延長が必要となるが。



築50年が経過した壱岐空港ターミナルビル

A ターミナルビルと滑走路は一体的に考える必要がある 市長

- ① 壱岐空港ターミナルビルの建物はたしかに老朽化しているので、新法を活用できるよう国・県へ提案する。
- ② 滑走路の延長は、現状では非常に厳しく、法線も含め、県と検討していきたい。

◎ 陸上自衛隊の誘致について

陸上自衛隊の誘致は過疎化する現状で防衛、防災、雇用の確保等経済効果も大きく、島の活性化に繋がる。今回の新法制定で期待も大きい。全国的に誘致の要望もあっている。遅れをとらぬ様に願いたい。

A 機会を逃さず積極的に働きかける 市長

防災や地域活性化の効果が期待できる。この機会に壱岐市への陸上自衛隊誘致を積極的に働きかけていく。



音嶋 正吾 議員

◎ 市民の総意を尊重

- ① 住民説明会の意向を受け教育委員会としては、ふれあい広場建設の見直しをするとの意思決定をされた。英断を尊重する。

- ② 校舎建替え検討委員会は、教育長の発言によると、芦辺校区内委員で構成したいとの意向である。市内、公募委員、専門委員、女性委員を選任すべき！ これは要望に留める。

A 住民説明会の意見をしっかり聞き、協議

教育長

- ① 教育長は事務屋であり、住民説明会の意見を聞いたうえで教育委員会の決定を尊重する。
- (② 要望に留めたため、回答はない。)

◎ ずさんな事務処理

芦辺小学校校舎改築工事は教育委員会のずさんな事務処理により、入札中止になった事は明白。

校舎改修工事設計業務は平成27年度事業であるのに、遅れたのはなぜか？

A 弁明の余地なし

市長

弁明の余地はない。責任は私にある。職員に対して厳しく指導する。



芦辺小学校仮校舎



今西 菊乃 議員

◎子育て環境の整備

平成26年に「壹岐市公立幼稚園及び保育園運営の在り方について」の答申に対しての計画と進捗状況。

▲幼保連携型認定こども園新設を石田町から

市長

石田町は幼保連携型認定こども園の設立に向け、平成28年から敷地造成を行い29年に建設、30年に開設の予定で、説明会を行っている。他町は任期中に開設までのスケジュールの計画について確立したいと考えている。



石田町の幼保連携型認定こども園の建設予定地

◎子育てにかかる費用の軽減負担について

幼稚園の授業料完全無料化・第2子以降の保育料無料化・中学校までの医療費無料化・学校給食費の軽減負担の財源は？

▲施設の統合、統廃合等により恒久的な財源を見出す

市長

まず、幼稚園授業料無料化に約1,000万円・第2子以降保育料無料化に約2,500万円が必要であるが先に取り組む。中学校までの医療費無料化で約7,300万円・学校給食費軽減化で約2,300万円、合計1億3,100万円が毎年必要。いろいろな財源が考えられるが恒久的財源にするには施設の統廃合等効率的な運営・民営化を検討し財源の確保を図りながら可能な施策から実施する。

◎観光関連

①壹岐のアンテナショップ・福岡事務所の今後について

- ②富裕層・ハイクラス向けの観光対策が必要では。
- ③「鬼凧」の後継者育成の為、ウルトラマラソン、ねんりんピック、その他イベントの景品として「鬼凧」を使うことができないか。
- ④神社・仏閣を観光の為のパワースポットとしての活用は、氏子・檀家の理解対策を。

▲それぞれ取り組む

市長

- ①事務所兼アンテナショップがないか物色中。
- ②細かなおもてなし、希望に沿った格上げ商品の開発、航空便対策等に取り組んでいく。
- ③景品は別途用意されているが後継者育成は取り組んでいく。
- ④ご理解を頂くように取り組んでいく。



豊坂 敏文 議員

◎国境離島新法に期待

①農協・漁協で、6次産業化の振興を図る為、商品化から流通に優れた人材の確保が重要。販路拡大等に繋げて、働く場の創出を。

②近年漁業の不漁と燃油高騰により、漁船エンジン等の換装も出来ない状況下に新法での対策を。

▲積極的に推進

市長

- ①トップリーダーを確保することに大賛成。地域おこし協力隊で募集する。
- ②本新法の基本方針に安定的な漁業経営の確保等に関する基本的な事項に該当するか現在の支援策に追加し活用できる様に運動する。

◎第一次産業の振興策

①水産業形態については、獲る漁業と併せ、陸海業での養殖振興を図り就労の場確保を。

- ②21世紀当面の課題策農業振興一環とし、農地の平均反別50a化の推進を今すべき。
- ③畜産振興策に市有地のリース策で、5,000頭維持を堅持に利活用を早急に。

▲基盤充実推進へ

市長

- ①雇用型の漁業就業の場としても、養殖業の役割は大であり期待される。意欲ある事業者に対し、推進していく。
- ②本事業の推進は必要不可欠な事業であるが、地区内の皆様に同意されることが肝要。地元負担も伴うことから、負担も含めて同意があれば、水田の再整備を推進する。
- ③市有地の貸与は厳しい面があるが、市としても意欲ある農家へ支援するが、空き牛舎の活用も検討願いたい。

◎市道等の環境整備充実へ

- ①高所作業の地区割当回数増を。
- ②市道等(特に浦部地区の臨港道路含め)路面の沈下による安全対策を早急に。
- ③各公共施設の除草対策とその周辺道路の整備管理充実の対策を。
- ④21世紀圃場内の路面整備を早急に。

▲各施設の現地踏査巡回に

市長

- ①計画書を提出して欲しい。対応する。
- ②③④関係機関と整備について協議する。



勝本町の臨港道路の一部



久間 進 議員

◎庁舎駐車場の拡張を

新庁舎建設を断念する事となり、現在の分庁方式が続く事になるが、郷ノ浦庁舎の駐車場は狭く、時間帯によっては満車状態が多く不便を感じる。敷地が狭く、難しい問題だと思うが拡張を。提言として狭い敷地を有効利用するには地下駐車場の上にスラブを造成することで玄関前の駐車スペースが広がる。

▲ひとつの工夫として検討する

市長

郷ノ浦庁舎周辺での駐車場の確保は厳しいことから住民サービスの観点から来庁者に全ての駐車場をあけるという取り組みで工夫している。玄関前駐車場を前に出す提案については、一つの工夫として検討する。



郷ノ浦庁舎地下駐車場

◎通勤可能な運航を

漁業の不振等により、三島に残る後継者も漁業でなく、本島に職を求める若者が多く、郷ノ浦在住となる。その原因の一つが、現在のフェリー三島の運航時間では通勤不可能であり、現状のままでは、三島在住の若者は減少するばかりである。是非通勤可能な運航体制を。

▲増便は厳しい

市長

三島航路事業運営委員会での協議結果に基づく運航ダイヤの決定を原則としている。増便については、船員の労働時間の関係から、2人の船員の増員が必要、増員して赤字が増えれば認可も厳しい。現実の方向で持っていくにはスクールボート、ビジネスボートを検討する余地はあるのでは。



日時：平成28年8月26日(金)
午前9時30分～11時30分

場所：ぎふ市議会 議場

全体テーマ

「私たちのまちを よくするために」

各中学校、校内推薦による4名1組・計16名の子ども議員の鋭い一般質問や提言をご期待ください。

ケーブルテレビ及び
ぎふFMで
子ども議会の模様を
生放送します。
後日、再放送も
予定してま～す！



議案と審議結果一覧表（5月～6月会議）

開催月	番号	議 案 内 容	付託委員会	本会議採決結果	
5月		請願者の連署取消しについて	—	5/13	承認
	報告第2号	壱岐市税条例等の一部改正に係る専決処分の報告について	—	5/13	報告済
	報告第3号	壱岐市国民健康保険税条例等の一部改正に係る専決処分の報告について	—	5/13	報告済
	議案第50号	平成28年度壱岐市一般会計補正予算（第1号）	省略	5/13	可決
	同意第1号	壱岐市副市長の選任について	省略	5/13	同意
	同意第2号	壱岐市教育委員会委員の任命について	省略	5/13	同意
	同意第3号	壱岐市教育委員会委員の任命について	省略	5/13	同意
	同意第4号	壱岐市監査委員の選任について	省略	5/13	同意
	同意第5号	壱岐市固定資産評価審査委員会委員の選任について	省略	5/13	同意
	同意第6号	壱岐市固定資産評価審査委員会委員の選任について	省略	5/13	同意
	同意第7号	壱岐市固定資産評価審査委員会委員の選任について	省略	5/13	同意
	同意第8号	壱岐市固定資産評価審査委員会委員の選任について	省略	5/13	同意
			壱岐市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙	—	5/13
6月	報告第4号	平成27年度壱岐市一般会計補正予算（第13号）の専決処分の報告について	—	6/17	報告済
	報告第5号	平成27年度壱岐市下水道事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分の報告について	—	6/17	報告済
	報告第6号	平成27年度壱岐市一般会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	—	6/17	報告済
	報告第7号	平成27年度壱岐市簡易水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	—	6/17	報告済
	報告第8号	平成27年度壱岐市下水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	—	6/17	報告済
	議案第51号	壱岐市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	総務文教厚生	6/30	可決
	議案第52号	壱岐市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について	産業建設	6/30	可決
	議案第53号	市道路線の認定について	産業建設	6/30	可決
	議案第54号	平成28年度壱岐市一般会計補正予算（第2号）	予算特別	6/30	可決
	議案第55号	平成28年度壱岐市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	総務文教厚生	6/30	可決
	議案第56号	水槽付消防ポンプ自動車購入契約の締結について	省略	6/30	可決
発議第3号	壱岐市立小学校消防用設備改修工事・壱岐市立勝本中学校消防用設備改修工事入札執行の調査に関する決議について	総務文教厚生	6/30	否決	

開催月	番号	議 案 内 容	付託委員会	本会議採決結果	
6月	発議第4号	陸上自衛隊誘致に関する意見書の提出について	省略	6/30	可決
	発議第5号	芦辺小学校校舎改築工事（建築本体）入札中止の調査に関する決議について	省略	6/30	否決
	請願第1号	苓岐市立小学校消防用設備改修工事・苓岐市立勝本中学校消防用設備改修工事入札執行の疑義に関する真相究明に関する請願	総務文教厚生	6/30	不採択
	陳情第2号	苓岐市職員等の法令違反行為等に対して通報制度についての陳情	総務文教厚生	6/30	採択
		芦辺中学校建設工事設計予算の一時凍結に関する件	—	6/30	否決

※ 賛否（賛成、反対）のあった議案

○・・・賛成 ×・・・反対

議案名番号 (12、13頁表参照)	赤木	土谷	呼子	音嶋	小金丸	町田	今西	市山	田原	豊坂	中田	久間	市山	牧永	深見	賛成	反対	結果
	貴尚	勇二	好	正吾	益明	正一	菊乃	和幸	輝男	敏文	恭一	進	繁	護	義輝			
発議第3号 苓岐市立小学校消防用設備改修工事・苓岐市立勝本中学校消防用設備改修工事入札執行の調査に関する決議について	×	×	×	○	欠	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	2	12	否決
発議第5号 芦辺小学校校舎改築工事（建築本体）入札中止の調査に関する決議について	○	×	○	○	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3	11	否決
請願第1号 苓岐市立小学校消防用設備改修工事・苓岐市立勝本中学校消防用設備改修工事入札執行の疑義に関する真相究明に関する請願	—	—	—	—	欠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	みなし 不採択
芦辺中学校建設工事設計予算の一時凍結に関する件	○	○	○	○	欠	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	5	9	否決

鵜瀬和博議員は議長のため裁決には入りません。

議員発議

意見書の提出 陸上自衛隊誘致に関する意見書

苓岐市は玄界灘に面し、福岡県博多港から郷ノ浦港まで西北76キロメートル、佐賀県唐津東港から印通寺港まで北42キロメートルの位置にある。南北約17キロメートル、東西約15キロメートルのやや南北に長い亀状の島で総面積は139.42平方キロメートル、島としては全国で20番目に大きい島です。また、四方海に囲まれた国境の苓岐島は、立地的に朝鮮半島に近い為、日本の防衛環境から見れば対馬市と同じく重要な位置にあると思われる。

近年においては、我が国の近隣諸国を見たときに、特に北朝鮮は日本海へのミサイル発射を始め核開発、核実験、核保有疑惑を含め重大な脅威であると同時に、東アジアを始め国際社会への平和と安定を著しく害しており、警戒すべきと思われる。

このような中、自然災害を含めて地域防災の中での自衛隊常駐への重要性及び緊迫する東アジア情勢に対する防衛の強化を切望すること。あわせて、地方の過疎化が進み続ける現状に対し、自衛隊誘致は、雇用の確保、公共事業及び国の振興対策による島の活性化が図られるものと期待するところである。

また、平成29年4月1日より施行される有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法により、島民の期待は大きくなっている。

以上のことから、国に対し陸上自衛隊の苓岐市への配置を実現することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

長崎県苓岐市議会

(提出先) 内閣総理大臣、防衛大臣



議長の活動レポート

～ 吉崎市議会公式Facebookより～

吉崎市議会の活動について、吉崎市議会公式facebookで随時お知らせしているところですが、このたび、鵜瀬議長の本会議や委員会以外の様々な活動のほんの一部をご紹介します!!

平成28年4月20日

～国境離島新法成立の瞬間～

鵜瀬議長は、4月8日に衆議院で可決された「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法」いわゆる「国境離島新法」成立の瞬間に立ち会うため、山本長崎県議会議員、白川吉崎市長、川崎吉崎市国境離島新法期成会長、吉崎市議会 今西国境離島活性化推進特別委員長とともに、4月20日に行われた参議院本会議を傍聴。その後、国境離島新法の早期制定にご尽力いただいた国会議員の先生方へ御礼の挨拶に伺いました。



平成28年4月27日

～「第91回九州市議会議長会定期総会」出席～

本来は熊本市で開催される予定でしたが、熊本地震の影響を考慮して、九州市議会議長会の会長市である長崎市での開催となりました。総会に出席した市議会議長を代表し、多くの熊本地震の被災者の皆様へのお見舞いと、一日も早い復旧・復興への願いを込めて、鵜瀬議長が開会の挨拶。定期総会終了後、長崎市の浜の町アーケードにおいて熊本地震被災地支援の街頭募金活動を行いました。



平成28年5月3日～4日

～姉妹都市・長野県諏訪市訪問～

日本三大奇祭のひとつと言われ、7年に1度開催される「諏訪大社御柱祭」へ出席のため、姉妹都市 諏訪市を白川市長と共に訪問。

「御柱祭姉妹・友好都市夕食会」へ参加、また「諏訪大社上社里曳き祭」では、数十万人の人々の賑わいに圧倒されました。



平成28年5月29日

～国境離島新法感謝の集い～

「国境離島新法」の制定を祝う感謝の集いが吉岐文化ホールで開催されました。自由民主党離島振興特別委員長である谷川弥一衆議院議員の基調講演（国政報告）により、新法の必要性と今後の各施策実現に向けた取り組みの重要性について、関係者一同が再確認する機会となりました。



平成28年5月31日

～長崎県選出国會議員への要望活動～

衆議院第2議員会館において、地元選出の国会議員に出席いただき、長崎県の各市議会から要望活動を行いました。吉崎市議会は、「クロマグロの産卵期における漁獲制限について」と「離島航路の運賃低廉化施策について」を鵜瀬議長から要望しました。



平成28年5月31日

～「全国市議会議長会定期総会」出席～

午前中の長崎県選出国會議員への要望活動の後、東京国際フォーラムで開催された「全国市議会議長会定期総会」へ出席。安倍内閣総理大臣をはじめとする関係大臣等臨席のもと、部会提出議案及び会長提出議案を審議し、地方自治体における緊急課題の速やかなる実現についての要望議案が原案のとおり可決されました。



市民の声

小中学校の校舎の再利用を！ せっかく整った建物があっても、そのままの状態だと……どうか再検討をお願いします。 50歳

吉崎市消防音楽隊に入隊しました。演奏を通じて吉崎の公共的社会活動に貢献できるよう頑張りたいと思います。 39歳

10月2日に開催される「吉崎ウルトラマラソン」はJTBさんと共同開催されるという事ですが、第1回目が本当に大事だと思います。吉崎市民の皆様の協力・ボランティアを大事に地域活性化事業を成功させていただきたいと願ってます。 46歳

吉崎市の発展楽しみにしています。

ウルトラマラソン開催楽しみにしています!! 吉崎島全員で、お、も、て、な、し!! がんばりましょう。

毎号楽しみに読んでいます! 36歳





クイズに答えて図書カード(1,000円)
が当たります。皆さんのご応募待ってま〜す!!

議会だよりクイズ

この議会だよりの中に
答えがありますので、
最初から最後まで良く
読んでみてください。



Q1

4月20日、国境〇〇
新法制定



Q2

今年も開催!
吉崎市〇〇〇議会は8月26日。

Q3

6月会議の一般質問に〇人
が登壇

前回クイズの答え

①フェイス ②7 ③ウルトラ

前回クイズの当選者

市山竜太郎 様 岡部 幸代 様
白石 弘美 様 辻田 安子 様
横山 力蔵 様

《応募方法》クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを読んだご感想や、市政へのご意見・ご要望などお書き添えください。ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》〒811-5521
吉崎市勝本町西戸触182-5
吉崎市議会事務局 宛

《しめきり》平成28年9月30日(当日消印有効)



おめでとうございます!

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表および『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

編集後記

吉崎市議会では、6月会議から本格的にタブレットを導入し、「ペーパーレス化90%以上」という目標が達成できたものと思います。

さて、10月2日には「吉岐ウルトラマラソン」が、10月15日から16日には「第29回ねりんピック長崎2016」ウォークラリー交流大会が吉岐市で開催されます。ぜひ、吉岐市民一丸となって「おもてなし」の心で、この大きなイベントを盛り上げていきましょう!!

まだまだ、暑さが厳しいので、熱中症などには十分気をつけて、体調を崩されませんよう、お元気で過ごして下さい。

田原 輝男

議会広報特別委員会
委員長 赤木 貴尚
副委員長 呼子 好
委員 市山 勇二
田原 和幸
久間 輝男
進

お知らせ

吉崎市ホームページ



<http://www.city.iki.nagasaki.jp>の市議会のインデックス(見出し)を検索すると、市長行政報告および議員の一般質問の音声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所本庁(総務課)・各庁舎(市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。

公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の金品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。

市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

吉崎市議会議員一同

編集 議会広報特別委員会

〒811-5521

長崎県吉崎市勝本町西戸触 182-5

TEL: 0920-42-1111

FAX: 0920-42-0096

【E-mail】iki-gikai@city.iki.lg.jp

【URL】http://www.city.iki.nagasaki.jp



吉崎市議会だよりは地球に優しい植物油インキで印刷されています。